

地域における

オープンデータ活用の可能性と課題

2020年

2月15日(土)

13:00~16:00

場所 愛知大学豊橋校舎
研究館1階 第1・2会議室
申込不要・参加費無料

地域におけるオープンデータ活用の可能性と課題をテーマとして、多様な主体との連携などにより、オープンデータの推進とその活用を行っている先進事例を知り、これからの東三河地域におけるオープンデータを活用したまちづくりを推進していくための課題やあるべき姿について議論します。

パネリスト

福島 健一郎氏 「ICTとオープンデータを活用した新しい市民社会の構築」
(一般社団法人シビックテックジャパン 代表理事/一般社団法人コード・フォー・カナザワ 代表理事)

青木 和人氏 「市民参加型オープンデータの取り組み」
(オープンデータ京都実践会代表/京都府立大学公共政策学部 非常勤講師)

木村 博司氏 「東三河のオープンデータとシビックテックについて」
(Code for MIKAWA代表/株式会社ウェブインパクト取締役)

コメンテーター

山本昭 (所員/愛知大学文学部准教授) **内浦有美** (研究員/株式会社うちうら 代表取締役)

司会

是住久美子 (研究員/田原市中央図書館長)

Access

